



1月  
27日

### 「下原9区のそばがよい!!」

区の活性化と区民の懇親を図ろうと、1月27日(日)、安岐町下原の下原9区公民館で、下原9区ふれあいさんかくクラブ主催のそば祭りが行われました。同クラブ会員がそば粉と自然薯を使って次々とそばを打ち、参加した区民の皆さん約50人に山かけ鳥汁そばが振る舞われ大変好評でした。

### 国東町のこども商店街が豪雨災害被災市へ寄付

1月  
30日

1月30日(水)、国東市商工会青年部国東支部(井上雄二支部長)と国東町内4小学校(富来、国東、小原、旭日)の代表児童10人が、九州北部豪雨災害の被災市への寄付を山本泰光教育長へ届けました。

4校では、商売の仕組みを体験してもらおうと、同支部の指導で、昨年の「夢咲き・くにさき・ふるさと祭り」の中で、「こども商店街・商い塾」としてカレーや焼きそばなどを販売しました。その益金を、市教育委員会を通して竹田、日田、中津の3市へ贈ろうというものです。

この日は、こども商店街で店長を務めた代表者の皆さんがアストくにさきを訪れ、3市への寄付金各5万円と励ましの寄せ書きを山本教育長に手渡しました。教育長からは「利益の活用方法は皆さんで考えた」と聞きました。3市の教育長に連絡したところ、大変よろこんでいただきました」との謝辞がありました。



本堂から文化財の箱を運び出す  
大恩文化財愛護少年団員



放水訓練

2月  
3日

### 文化財防火デー・文殊仙寺で防火訓練

2月3日(日)、国東町の文殊仙寺で「文化財防火デー(1月26日)」にちなんで文化財防火訓練が行われました。地区の皆さんをはじめ、市消防本部や地元の消防団など約80人が参加して、通報放水訓練や消火器を使った初期消火訓練を行いました。

訓練では、大恩文化財愛護少年団員が火災に気づき、地域の皆さんと一緒に文化財に見立てた箱を運び出しました。すぐに通報を受けた消防署員と消防団員が現場に到着。ホースを手に機敏な動きで山門の石段を駆け上がると、駐車場の水槽から約20本ものホースを繋ぎ、ポンプで中継して放水を行いました。

### 武蔵西小で伝統の蛇谷太鼓の引き継ぎ式

2月  
15日

2月15日(金)、武蔵西小学校(山元公一校長・48人)で、同校に33年前から伝わる「蛇谷太鼓」の引き継ぎ式が行われました。保護者や地域の方など約50人が見守るなか、全校児童による演奏の披露に続いて、6年生が4・5年生へと赤い法被を手渡して、伝統を次の世代へと継承しました。

6年生の末綱涼央さんが「皆さんもしっかり練習して伝統を引き継いでください」と、5年生の都留歩美さんが「6年生のように迫力のある演奏ができるようがんばります」とそれぞれ学年代表のこたばを述べ、伝統をしっかりと引き継ぐことを約束しました。



6年生を含む全校生徒の演奏